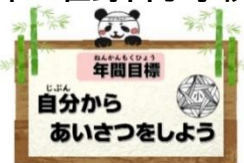




笹小だより 9月号

令和 8 年8月 31 日
横浜市立笹野台小学校



子どもたちの安全を守るために・・

校長 西山 久美子

この夏休みは、熊本地震や千葉県での豪雨など、各地で大きな被害がありました。被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

学校では夏休みが明け、子どもたちの元気な声が戻ってきました。引き続き安全を最優先に、充実した教育活動を進めてまいります。

夏休み前の朝会で、『『あ』のつく宿題を二つ出しますね。』と話すと、すぐに「あいさつだ!」と答える子がいました。さすが笹小キッズです。元気なあいさつは、もちろん継続しつつ、夏休みには「あんぜん」に過ごすこと、家の手伝いなどを進んで行い「ありがとう」が増えるようにすることを宿題にしました。登校してきた子どもたちの様子から、ご家庭でも子どもたちが安全に過ごせるよう見守っていただき、そして家族の一員として自分の役割に取り組めるよう支えていただいたのだろうと感じました。

さて、9月1日は防災の日です。笹小でも総合防災訓練を予定しています。他にも、年間を通して地震避難訓練(予告なしの訓練含む)、火災避難訓練(地震による火災やシャッターが下りた状況を想定した訓練もあり)、不審者対応訓練、交通安全教室、災害時の保護者引き取り訓練などを行っています。

また、職員研修としてシャッター等の防災設備の確認研修や、消防署の方にご指導いただく救命研修、警察署の方にご指導いただく不審者対応研修なども行っています。

そして、訓練では、「お(押さない)・か(駆けない)・し(しゃべらない)・も(戻らない)」を合言葉に、どんな時にどんな避難の仕方をするのかを子どもたちと確認しています。訓練を通して、自らの命を守るために必要な行動について考え、実際に適切な判断ができる力を育んでいきたいと考えています。しかし、災害はいつどこで発生するか分かりません。ここ最近も、突然の大雨や夜間の地震など、安全について改めて考えさせられる出来事が続いています。子どもたちには、通学中や自宅で過ごしているとき、あるいは放課後の外出時など、学校外での場面ではどうしたらよいかを考えておくことも大切になってきます。防災の日を機に、ご家庭でも家族間の連絡方法や避難の仕方について、ぜひ話し合っていたいただければと思います。

しばらくは、残暑が厳しい日が続きそうですが、「あんぜん」「ありがとう」、そして「あいさつ」を意識しながら、子どもたちが安心して学べる環境づくりに努めてまいります。

夏休み前に、災害警報発表・地震発生時の対応についての改訂版をすぐーる配信いたしました。今一度、ご確認いただきますようお願いいたします。